

山津見神社例大祭 伝統の祭りに新たな彩りを添えて

12月4日から6日に、山津見神社で例大祭が行われ、実行委員会による催しで賑わいました。

平安時代に創建されたと伝わる山津見神社では旧暦の10月17日に山の神を敬い山の恵みに感謝する「山御講」が行われており、それに合わせて旧暦の10月15日から17日に行われる例大祭にも多くの人が出がありました。震災後も祭事は継続されていましたが、出店や芸能

の奉納を伴う例大祭は震災後初めて。地域の人が萱などを使って建てる手づくりの茶屋も復活し多くの参拝客が「懐かしいな」と次々にのれんをくぐっていました。

また、地元の人に加えて移住をしてきた人やボランティアも名を連ねた実行委員会の企画で、伝統芸能と共に演劇や詩の奉納も行われ、アートが融合した祭りの雰囲気



①相馬中村藩主・相馬氏の末裔で第34代にあたる相馬行胤（みちたね）さんが村内を巡行。写真は山津見神社参拝のシーン。②福島大学の学生が練習を重ねてきた「佐須の虎捕太鼓」を奉納。③小唄が舞う中、詩人の和合亮一さんが「辭（ことば） 神楽 狼」を奉納。④野宮有姫さん演出の演劇の奉納。⑤⑥屋台が並ぶのは15年ぶり。地元の「佐須茶屋」も復活。

販売決定！

プレミアム付

いいたてほのぼの商品券

物価高騰が続く中で家計を応援！
飯館村独自の事業です。

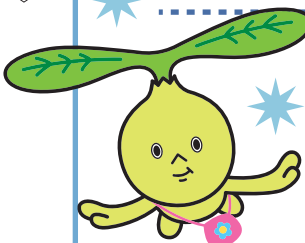
商品券は飯館村商工会が販売。
1冊 8,000円分の商品券を
5,000円で販売します。

販売は1月下旬から。購入できるのは
村民と村内勤務者とふるさと住民。
詳しくはお知らせ版をご覧ください。

飯館村商工会

☎0244-26-7957

産業振興課商工観光係 ☎0244-42-1620



〈編集後記〉

年末は冬らしい寒い日が続き、飯館村の夜もかなり冷え込んできました。先日夜に何となく外に出て空を見たところ、澄んだ空気の中、星が綺麗に見え、写真を撮るのに夜中に1時間程奮闘していました。自分なりに上手く撮影できたと思うのですが、やはり目で直接見る星空の方が綺麗です。年越しで飯館村にお戻りの皆様も、ぜひ

ひ夜空を見上げてみてください。本年もどうぞよろしくお願ひします。（巻野）

山津見神社の例大祭。地元の皆さんによる佐須茶屋はテーブルや椅子も含め全体が手製と聞いてびっくり。各テーブルの下に炭がおこしてあり足元はポカポカ。湯気ももうと立つうどんをすすって初めてなのになぜかとても懐かしい気持ちに満たされました。（星）